

「やれるだけやる」

絶対あきらめない!西高魂
大学合格は越えるハードルの一つ、その先の未来を描こう!

令和5年度入試【大学合格者数】

国公立大学 216名（うち現役173名）			
北海道大学	62(53)	東京大学	3(2)
小樽商科大学	23(21)	お茶の水女子大学	1(1)
北海道教育大学	13(13)	東京外国語大学	4(4)
札幌医科大学（医学）	9(4)	東京農工大学	1(1)
札幌医科大学（保医）	4(3)	横浜国立大学	5(2)
公立はこだて未来大学	2(2)	名古屋大学	2(1)
室蘭工業大学	5(4)	金沢大学	5(4)
旭川医科大学（医学）	6(2)	京都大学	5(4)
千歳科学技術大学	4(4)	京都芸芸繊維大学	1(1)
札幌市立大学	5(5)	大阪大学	3(2)
国際教養大学	1(1)	神戸大学	2(1)
東北大学	4(4)	九州大学	3(1)
一橋大学	1(1)	東京都立大学	4(4)
千葉大学	3(3)	大阪公立大学	3(1)

※（ ）内は現役合格者数

私立大学 381名（うち現役258名）			
北海学園大学	39(29)	明治大学	18(12)
藤女子大学	9(8)	青山学院大学	3(2)
北星学園大学	9(9)	立教大学	11(10)
北海道科学大学	19(13)	中央大学	22(20)
北海道医療大学	20(19)	法政大学	35(22)
天使大学	8(8)	成蹊大学	3(3)
酪農学園大学	8(3)	芝浦工業大学	12(4)
早稲田大学	12(10)	日本大学	12(5)
慶應義塾大学	2(1)	同志社大学	13(7)
上智大学	1(1)	関西学院大学	9(4)
東京理科大学	12(5)	立命館大学	10(1)
東京女子大学	2(1)	関西大学	7(6)
		など	

※（ ）内は現役合格者数

多彩な分野で才能を発揮!わが西高の先輩たち

（敬称略）



佐藤忠良作「蒼穹」



本郷新作「鶏を抱く女」



山内壮夫作「家族」



本田明二作「けものを背負う男」



笠井誠一作
「水差しとかりんとあけびの
ある静物」

〔二中8期〕
坂本 直行（画家、「百花亭」の包装紙のデザインなど）
本郷 新（彫刻家、本校所蔵「鳥を抱く女」）
〔二中9期〕
山内 壮夫（彫刻家、本校所蔵「家族」）
〔二中14期〕
佐藤 忠良（彫刻家、本校所蔵「蒼穹」）
〔二中15期〕
伊福部 昭（作曲家、「ゴジラ」のテーマ曲など）
船山 馨（小説家、吉川英治文学賞受賞、著書「石狩平野」など）
〔二中21期〕
本田 明二（彫刻家、本校所蔵「輔仁会会員戦没者記念碑」）
〔二中夜1期〕
高橋 揆一郎（小説家、芥川賞受賞、著書「伸子」など）
〔二中32期〕
品田 雄吉（映画評論家、元多摩美術大学名誉教授）
〔西高1期〕
笠井 誠一（画家、本校所蔵「水差しとかりんとあけびのある静物」）
森本 正夫（経済学者、元北海学園理事長）

〔西高3期〕
内山 斉（元読売新聞グループ本社代表取締役社長）
〔西高5期〕
李 恢成（小説家、芥川賞受賞、著書「砧をうつ女」など）
〔西高7期〕
蛇川 忠暉（元トヨタ自動車副社長、元日野自動車会長）
長瀬 清（元北海道医師会会長）
〔西高8期〕
川村 隆（元日立製作所会長・社長）
〔西高9期〕
大和田 榮治（薬学者、元北海道薬科大学学長）
〔西高10期〕
山内 亮史（教育社会学者、元旭川大学学長）
横路 孝弘（元衆議院議長、元北海道知事）
〔西高11期〕
新川 昭夫（元北海道医療大学学長）
〔西高12期〕
上出 洋介（オーロラ研究者、元名古屋大学名誉教授）
三部 安紀子（声楽家、北海道二期会理事長）
長沼 修元（株）札幌ドーム代表取締役社長、元北海道放送社長）

〔西高16期〕
長沼 昭夫（（株）きのとや代表取締役会長）
〔西高20期〕
中田 昌樹（指揮者）
〔西高24期〕
田中 裕子（女優）
成毛 眞（元日本マイクロソフト社長）
〔西高26期〕
有末 真哉（元三井生命（現大樹生命）会長・社長）
〔西高30期〕
須藤 寿（北海道税理士会会長）
〔西高31期〕
谷村 志穂（小説家、著書「海猫」「結婚しないかもしれない症候群」など）
〔西高34期〕
水口 哲也（ゲームクリエイター、「セガラリーチャンピオンシップ」など）
〔西高45期〕
薦谷 好位置（恒一）（音楽プロデューサー、米津玄師・Official髭男dismなどのプロデュース）



東京大学 文科二類 1年生
武田 花々実さん（米里中学校出身）



北海道大学 総合理系 1年生
江面 隼人さん（稲陵中学校出身）



札幌医科大学 医学部医学科 1年生
清水 恭太さん（発寒中学校出身）

「環境を活用しよう」

大学に入って知り合った人と話していても、西高はかなり特殊な学校のように思えます。校則が自由なだけでなく、他の学校にはない行事がたくさんあります。勉強のサポートも手厚いし、部活もたくさんあり、図書館には面白い本がたくさんあります。また、コロナの間は参加できませんでしたが、海外研修プログラムも魅力的だと思います。つまり、西高は何か自分がやりたいことにチャレンジする環境はかなり整っています。3年間だけの高校生活です。やりたいことを何でも試してみてもいいでしょうか。留学するのもいいし、本をたくさん読むのもいいし、せっかくなら自分らしい見た目を探してみるのもいいと思います。同じ環境でも、チャンスは挑戦した人にしか回って来ません。それから、友達を大切にしてください。私は最初人間関係に興味がなく、友達と呼べる人もあまりいませんでしたが、今ではもったいないことしたな—と思います。西高には、面白い人がたくさんいるし、高校の友達は大学に入ってから皆さんの支えになってくれると思います。皆さんの高校生活が、思い出に残る素敵なものになることを願っています。

「自由」

西高での生活を振り返るとかなり充実していたと思います。学校祭、修学旅行、日常生活でさえも良い思い出がたくさんあります。これらが良い思い出になったのは西高が自由であるからです。普通の高校では味わえない楽しい時間を過ごすことができます。また、周りの人のユニークな発想や行動でさらに楽しい生活を送ることができました。しかし西高での自由というのは、皆が節度を守った責任ある行動をするだろうという先生方からの期待の上に成り立っているものであると思います。その期待に応えるためにも勉強、部活、行事などいろんなことに取り組んでほしいです。「二兎追うものは三兎を追え!!」です。また、西高には優秀な仲間たちや熱意のある先生方など頼りになる人たちがたくさんいます。これらの人たちがきっと皆さんの進路を実現する助けになると思います。実際自分も友達や先生方にかなり助けられてきました。西高で得た貴重な経験は将来に役立つことになると思います。全力で楽しみ、悔いのない生活を送ってほしいです。

「学力だけじゃない」

皆さんが高校に入って最終的に目指すのは志望校合格だと思います。西高には親身に相談に乗ってくださる先生方、目標の高い同期たち、自習室などの施設と、皆さんの目標達成のための環境が間違いなく整っています。ですが、私が伝えたい西高の魅力は頭が良くなる点もそうですが、一番伝えたいことは自由な校風や様々な行事を通して人として大きく成長できることです。多様な個性に触れ、自分にはなかった新たな考え方を知ったり、自分とは考え方が異なる人とのコミュニケーションの取り方を自然と学ぶことができ、生きていくうえで学力以上に大切なスキルを身に付けることができます。高校3年間は、自分を形成する上でのターニングポイントとなると私は思います。そんな大切な3年間で西高で過ごすことは皆さんにとってプラスになること間違いなしです!

私たちの学年はコロナに悩まされ、行事を十分に行うことができませんでした。それでも私はすごく楽しい高校生活を送ることができました。西高は出会う同期も最高なんです。これからは行事も復活するはずです!皆さんが最高の「西春」を送れるよう応援しています!